

農作業コツのコツ

【第4号】

令和4年5月7日
福光農業改良協議会
砺波農林振興センター南砺班
福光農業協同組合 営農部

収量向上に向け、活着後は浅水管理を徹底し、初期分けつの発生を促しましょう。また、適切な除草剤散布に努め、除草効果を高めましょう。

水稻・移植

1 田植え後の水管理

(1) 田植え時～活着 (田植後3～5日程度)

苗が水没しない程度の**やや深水** (5cm程度) で植傷みを軽減しましょう。

※密苗の場合は慣行苗と比べて葉齢が小さく軟弱なため、田植後は浅水管理にしましょう。

(2) 活着後

浅水管理 (2～3cm) で田水温を高めて、分けつの発生を促しましょう(右図)。

※ただし、強風や低温時には深水にし、天候回復後はすみやかに浅水管理にしましょう。

(3) 田んぼがわいたり、藻が発生した場合

晴れた日に1～2日程度の**軽い田干し**を行い、水を入れ替えましょう。

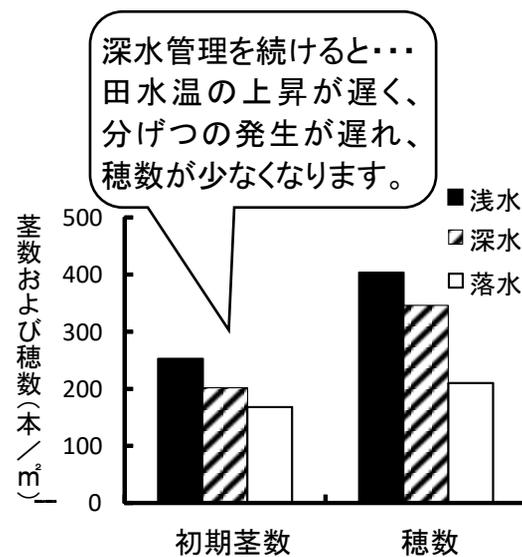


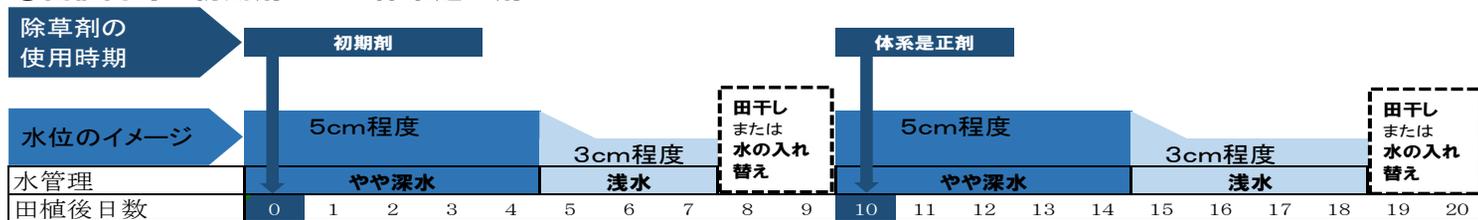
図 初期の水管理が初期茎数および穂数に及ぼす影響 (H24 農研)

2 除草剤の使用

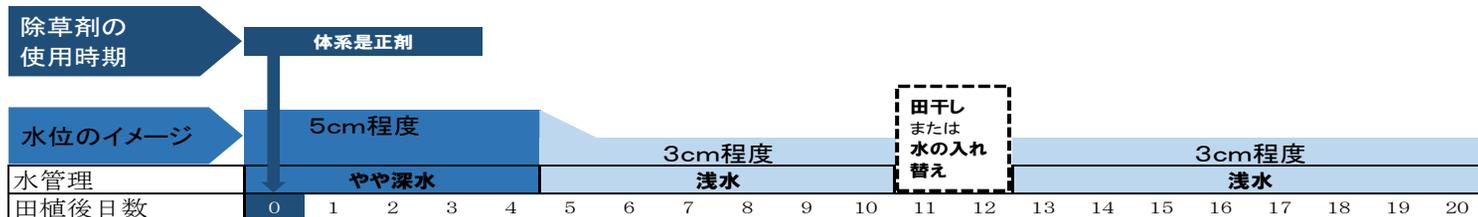
- ① 使用基準、使用上の注意を守り、遅れずに除草剤を散布しましょう。
- ② 除草効果を高めるため、散布後5日間は湛水状態(水深5cm程度)を保ち、田面を露出させないように、水が足りなくなったらゆっくりと差し水をしましょう。
- ③ 成分が水田外へ流出しないよう、散布後7日間はかけ流しや落水はやめましょう。

○田植え後の水管理・除草剤散布の例

① 田植同時 初期剤 + 体系是正剤



② 田植同時 体系是正剤



③ 田植後 体系是正剤



※詳しくは「営農とくらし」のP32～33、P60～61を参照してください。

トラクター等の転倒防止のため、ほ場に入出入りする場合は、傾斜方向に対して車体が斜めに入らないようにしましょう。

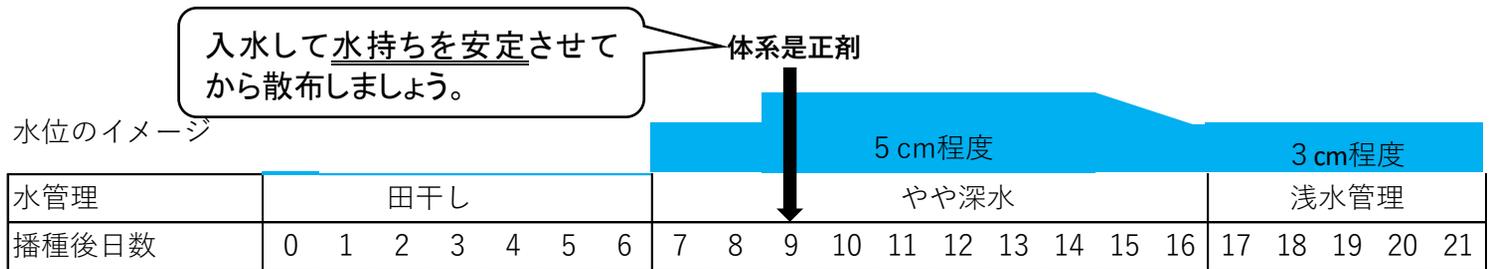
除草効果を高めるため、しっかりと水を入れてから除草剤を散布しましょう。

水稻・直播

1 播種後の水管理・除草剤の使用

(1)カルパーコーティング

- ・田干し後の播種後7日～10日頃(イネ1.0葉期)に湛水状態で除草剤を散布しましょう。
- ・その後は**浅水管理**(3cm程度)で田水温を高め、分けつの発生を促しましょう。



(2)鉄コーティング

- ・イネ1.0葉期まで**飽水管理**を行い、根をしっかり張らせ、転び苗の発生を防ぎましょう。
- ・イネ1.0葉期以降は**浅水管理**としましょう。
- ・残草がある場合は、雑草の種類とイネの葉齢を確認し、除草剤を散布しましょう。



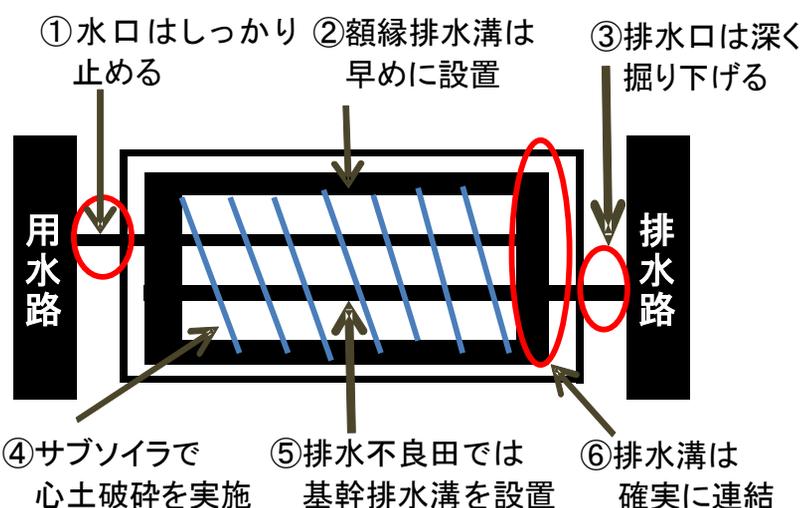
※上図は目安です。イネの生育状況に応じた水管理と除草剤散布を行いましょ。除草剤については「営農とくらし」のP58～59、P61を参照してください。

大豆

大豆は、**ほ場が乾いた状態で播種することが非常に重要**です。額縁排水溝の設置等をまだ実施していないほ場は直ちに行いましょう。

1 播種前の排水対策

- ・**額縁排水溝**を早めに設置して、播種前の土壌を乾かしておきましょう。
- ・透水性の悪いほ場は、ほ場内に**基幹排水溝**を設置したり、サブソイラによる**心土破碎**を施工し、排水性の向上に努めましょう。



2 土づくり

- ・耕起前に必ず苦土石灰を散布し、pH6.0～6.5に酸度矯正しましょう。
- ・地力向上のため、醗酵けいふん等の有機物を積極的に施用しましょう。

表 土づくり資材の施用の目安

	10a当たりの施用量
苦土石灰	100～200kg
醗酵けいふん	100～150kg
牛ふん堆肥	2m ³ (1t)